

大梁線が運転を再開！

5月21日に全線でダイヤ改正を実施します！

桜咲紅葉鉄道では5月21日(土)に楓桜本線・節越線・吹谷線・川宿線・楓桜新線・編町線でダイヤ改正を実施し、不通だった大梁線の運行を再開します。

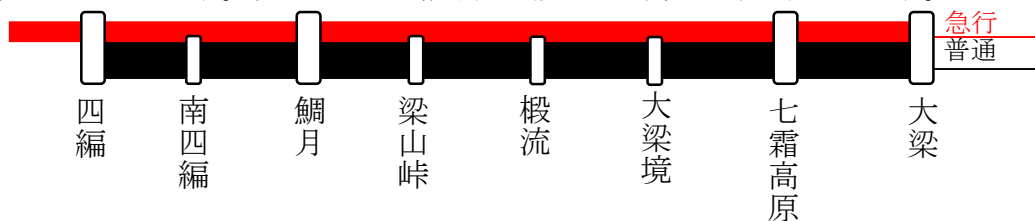
主な改正内容は次の通りです。

1. 大梁線が運転を再開します

線路崩落により全線で運転を見合わせていた大梁線ですが、このたび全線で復旧し、運行を再開できる状態となりました。

当社では今回のダイヤ改正を機に大梁線の輸送体系を整え、運行を再開する運びとなりました。

新しい運行体系では「急行」が1日1往復大梁線の大梁駅まで乗り入れ、大梁地区への観光の足となります。普通列車は四編始発で概ね2時間に1本運行されます。



2. 一部列車を増結し輸送力を増強します

現行の楓桜本線は朝ラッシュ時の積み残し、昼時間帯に着席できる機会が少ない等、輸送力に不満がある状態です。

そこで現行の一部普通車を5両編成に増結し、楓桜本線の輸送力増強を図ります。

また、混雑する朝ラッシュ時の上り線で400系及び450系での運転を増やし、朝ラッシュ時の混雑緩和を図ります。



※隣街発鯛月行の列車はホーム長の都合で桜扇止まりとなります。

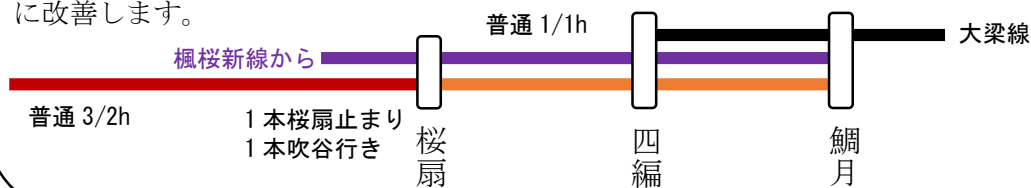
※比較的混雑の少ない楓桜新線では朝ラッシュ時に200系が直通します。

3.運行体系を改善します

桜扇～四編間は2時間で4本の列車が運行され、単線の線路容量を圧迫しています。このため、この区間でボトルネックが発生し、桜扇駅での接続がうまく取れない状況です。

今回、この区間をご利用の実態に合わせて2時間に3本(うち急行1本)にし、減らした列車は桜扇止まりにし、鯛月行きの列車と接続を取ります。

また、楓桜～桜扇は2時間に3本の普通車が運行されていますが、間隔が不均等で、実質1時間に1本の状態になっています。間隔を整え、40分に1本で運行できるように改善します。



4.臨時列車を運行します

今回のダイヤ改正から季節ごとの臨時列車の設定ができるようにします。春と秋の収穫祭、冬のスキー臨など急行等の列車の増発にご期待ください。

①臨時快速ハーベストフェスタ

収穫祭に合わせて快速列車を運行します。楓桜、桜扇などの主要駅だけでなく、神菜や鹿澤といった自然豊かな地に停車します。

◇使用編成 80系 5両編成 収穫祭色



快	ハーベスト	隣街・金鳥ヶ丘・鹿澤	3月～5月の土休日
速	フェスタ	楓桜新町・楓桜・神菜・桜扇	9月～11月の土休日

②臨時急行スノーラベンダー

冬に吹谷のスキー場をご利用の方に便利な列車です。新幹線からのお乗り継ぎを考慮し、ダイヤを設定してあります。

◇使用編成 2000系 5両編成



急	スノー	メープル楓桜・桜咲シティーセンター	12月～2月の土休日
行	ラベンダー	桜扇・吹谷	